



Indonesia Weekly

2026年9月28日（対象期間：2026/9/14～2026/9/25）

情報提供資料

eastspring
investments

A Prudential plc (UK) company

【マーケット振り返り】

株式市場は、主要ニッケル精錬所の一部で干ばつによる冷却水不足から生産削減を余儀なくされているとの報道や、国営建設会社の社債のデフォルト報道などが嫌気され、前々週末比で下落しました。

債券市場では、外貨準備高の増加や貿易収支の黒字転換など良好なファンダメンタルズが引き続き支援材料となりました。インドネシア中央銀行（BI）が23日の政策決定会合で政策金利を3会合連続で5.75%に据え置き、追加利上げ観測が後退したことなどから、10年国債利回りは前々週末比で低下（価格は上昇）しました。

為替市場では、米ドルが全面高となるなかで、ルピアは軟調な推移となりました。BIによる資金流入支援策は好感されたものの、原油高によるインフレや財政悪化への懸念が意識されました。ルピアは前々週末比で対米ドルでは下落し、対円では上昇しました。

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年9月25日）



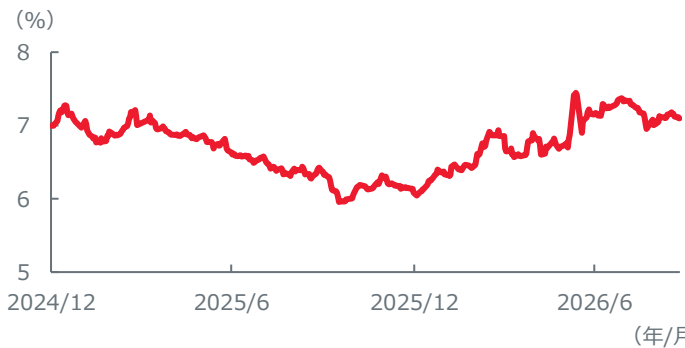
前週（前週休刊のため2週分）

2026/9/11	2026/9/25	変化率
6,541.38	6,241.89	-4.58%

年初来

2025/12/30	2026/9/25	変化率
8,646.94	6,241.89	-27.81%

【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年9月23日*）



前週（前週休刊のため2週分）

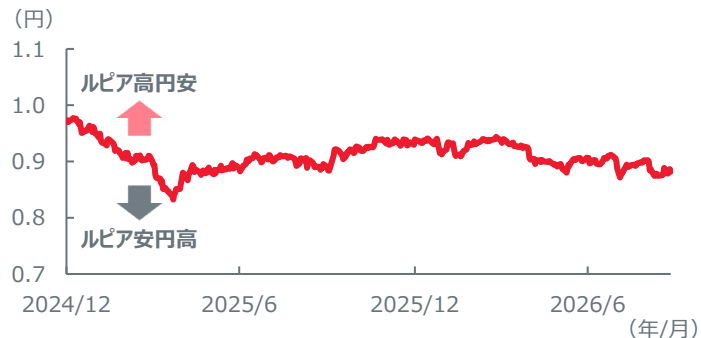
2026/9/11	2026/9/23*	変化幅
7.151	7.097	-0.054

年初来

2025/12/31	2026/9/23*	変化幅
6.070	7.097	+1.027

*参照するデータにおいて、24、25日は売買が成立しなかったため価格および利回りの算出がなく、データは23日まで、コメントは理論値をもとに25日まで記載しています。

【為替市場】インドネシアルピアの対円レート*の推移（2024年12月31日～2026年9月25日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週（前週休刊のため2週分）

2026/9/11	2026/9/25	変化率
0.8744	0.8816	+0.82%

年初来

2025/12/31	2026/9/25	変化率
0.9390	0.8816	-6.11%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人資産運用業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

260406(04)